

赤潮情報第46号 (有明海：シャットネラ属 警報 続報)

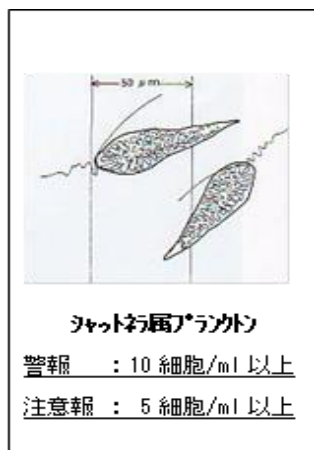
熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

シャットネラ属が170細胞 確認されており、引き続き警戒が必要です。

本日、熊本県が調査したところ、シャットネラ属が海水1mL当たり最大170細胞、確認されました。
海況によって、増殖するおそれがありますので、引き続き警戒が必要です。

本種は極めて有害で、海水が着色しない程度の細胞数でも魚介類がへい死する恐れがあります。
周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意するとともに、餌止め等の対策を行ってください。

※数字は水深0m, 2m層の海水1mL当たりのシャットネラ属の細胞数です。
● はシャットネラ属及び濁りによる着色域です。



赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット

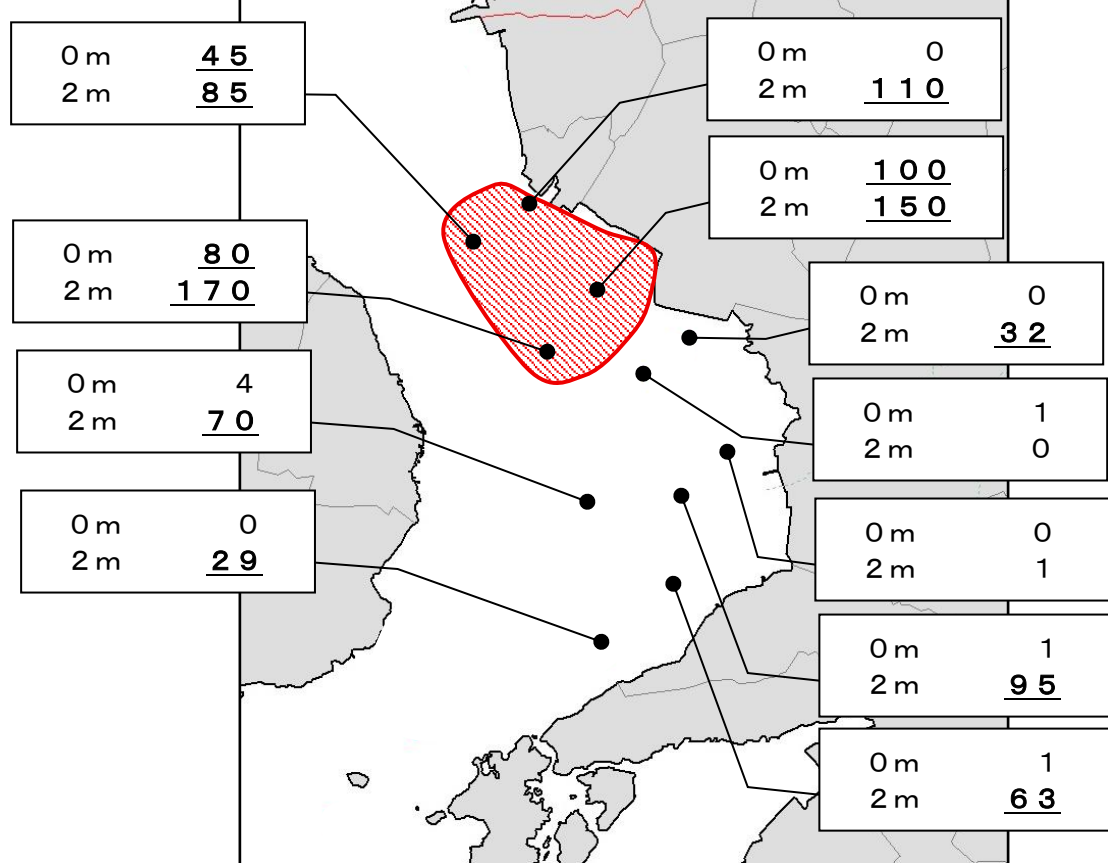


図 赤潮発生海域

調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

赤潮ネット https://akashiwo.fra.go.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1